

令和2年度デマンドサイドマネジメント表彰を受賞された皆様方におかれましては、日頃から電力負荷平準化や省エネルギーに資するシステムの開発・普及に大きな貢献をされており、心から敬意を表しますとともに、お祝い申し上げます。

今後の省エネルギー政策の方向性として、事業者単独の取組や個別機器の性能向上に留まらず、AI、IoTを用いて、出力が変動する再生可能エネルギーを活用し、ビジネスモデルや社会システムの変革、レジリエンスの向上等をもたらしてエネルギー需要構造を変えていくことも重要であります。

こうした中で、このような表彰活動を通じて、ヒートポンプや蓄熱・蓄エネルギー技術を活用した電力負荷平準化の取組について、より一層の普及が図られることは大変有意義なものであります。

今回受賞された皆様方、そして一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターの益々のご活躍とご発展を祈念するとともに、来年度も、さらに意欲的な取組が出てくることを期待して、私からのメッセージとさせていただきます。

令和2年7月1日

資源エネルギー庁 省エネルギー課長 江澤 正名